

城陽市障がい者自立支援協議会

第2回 療育部会報告書

平成 23年9月2日

報告者 部会長 籠谷 光彦

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 23年9月2日 午前 10:00-11:30
場 所	地域福祉支援センター 2階会議室
出席者	相談支援事業所 (ういる、はーもにい) 障害福祉サービス提供事業所 (汽車ぽっぽ、社会福祉協議会、 みんな仲間、あっぷ)
検討課題	○今後の療育部会の方向について (前回に引き続き) ○研修・施設見学の実施について

【議事録】

1. 各事業所における療育についての課題と展望について (意見交換)
各事業所から研修・施設見学の希望について
2. 療育について意見交換
 - * 学校、家族、行政、事業所の連携により、本人に一貫した支援の提供を行う必要がある。連携時には事業所の役割分担が必要で、その入り口となるサービス利用開始時の家族への施設の役割等の説明も重要となってくる。
 - * 現状連携が課題となっている具体的なケースもあり支援に対する認識のずれを何とかしたい。
 - * 福祉の枠組みで、関係機関がそれぞれの役割を認識する事が、効率の良い連携につながる。
3. 研修・施設見学について
 - * 親なき後の支援としての入所施設やグループホームの先進施設の見学
 - * 精華町の児童デイの施設見学
 - * 発達障害についての研修の実施
4. 部会の今後について
 - * 具体的なケース事例の検討を通して連携の質の向上を図る
 - * 発達障害についての基礎・中級編の研修を実施検討
 - * 先進施設の見学実施

次回開催予定日： 10月-11月で調整